

営業の中間ご報告

平成20年4月1日—平成20年9月30日

FIRST BANK
Mini Disclosure

www.first-bank.co.jp





CONTENTS

ごあいさつ	3
事業の概況（企業集団）	4
業績ハイライト（単体）	5
格付けについて	6
自己資本比率について	7
金融再生法開示債権	7
地域密着型金融推進の取組み方針	8
地域への貢献	9
トピックス	10
お知らせ	11
中間連結貸借対照表	12
中間連結損益計算書	12
中間連結株主資本等変動計算書	12
中間貸借対照表	13
中間損益計算書	13
中間株主資本等変動計算書	13
株式会社のご案内	14
役員	14
連結子会社の状況	14
店舗のご案内	15
店舗外ATMのご案内	16

経営理念

限りなく

1
クリア（透明）に

地域のお客さまの利便性向上と信頼を確保するため、お客さまに分かりやすく「透明」な情報開示を行います。

Clear

2

サウンド（健全）に

地域経済の活性化と事業再生に取組み、収益力の向上を図ることにより、お客さまと私たち双方の「健全性」の向上を図ります。

Sound

3

フェア（公平）に

コーポレートガバナンスとコンプライアンスを経営の最重要課題とする「公平・公正」な銀行として、お客さまに安心・安全な取引を提供します。

Fair

当行の概要

設立年月日 昭和19年10月1日

資本金 80億円

本店 富山市総曲輪二丁目2番8号

店舗数 66店

従業員数 777名

（平成20年9月30日現在）

<http://www.first-bank.co.jp/>

ごあいさつ



取締役頭取

西田 純二

皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに当行第98期上半期の営業の概況と決算の状況につきましてご報告申し上げます。

平成20年上期の日本経済は、景気の牽引役となってきた輸出が欧米向けの低迷を中心として伸び悩んだことに加え、原油をはじめとした原材料価格の高騰による企業業績の悪化や、物価の上昇と所得の伸び悩みから個人消費にも影を落としており、景気の後退感が増してまいりました。

また、中間期末にかけて米国発の金融危機が全世界に拡大し、世界経済に株価の下落など深刻な影響を及ぼしました。さらに、急激な円高が加わったことから、わが国においては、輸出関連企業を中心に利益計画の下方修正が相次ぐなど、日本経済における景況感は急激に悪化してきております。

当行グループの主要営業基盤である北陸地区経済においても、日銀が10月1日に発表した企業短期経済観測調査（短観）では、全産業の業況判断は3期連続で悪化し、雇用や生産設備は6月調査時点に比べ過剰感が一層広がっております。先行きの業況判断においても、全産業で悪化の見通しとなっており、景気のさらなる悪化が懸念されております。

このような金融経済環境のなかで、当行グループは適切な対応を図りながら、経営全般にわたる効率化、健全化に向けた取組みの強化に努めるとともに、株主さま並びにお客さまの多様化・高度化するニーズへの対応や、利便性向上に向けた体制の整備を図ってまいりました。変化の激しい時代ではございますが、当行は、これからも多様で良質な金融商品・サービスの提供に努め、地域経済の活性化、地域社会の発展に寄与してまいり所存でございます。

今後とも何卒一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成20年12月



事業の概況（企業集団）

企業集団の主要な事業内容

当行グループは、当行、子会社及び子法人等5社で構成され、銀行業務を中心にリース業務等の金融サービスに係る事業を行っています。
〔銀行業〕

当行の本店ほか支店・出張所65店において、預金業務、貸出業務、為替業務、商品有価証券売買業務等を行い、グループの中心と位置づけております。

また、富山ファースト・ビジネス(株)において、銀行事務代行業務等を行っています。

〔リース業〕

富山ファースト・リース(株)及び富山ファースト機販(株)において、各種のリース業務を行っています。

〔その他業務〕

富山ファースト・ディーシー(株)において、クレジットカード業務を行っています。また、(株)富山ファイナンスにおいて、信用保証業務等を行っています。

企業集団の事業の経過及び成果

譲渡性預金を含めた預金等につきましては、お客さまへのサービス向上を旨として営業基盤の拡充に努めました結果、半期中に52億円増加し中間期末残高は8,929億円となりました。

貸出金につきましては、個人向け住宅資金、地方公共団体ならびに地元中堅・中小企業を中心とした資金需要に積極的に応えてまいりましたが、半期中に43億円減少し中間期末残高は6,739億円となりました。

有価証券につきましては、資金の効率運用のため、国債や地方債等の引受や購入に努めました。債権の償還等があり、半期中に176億円減少し中間期末残高は2,497億円となりました。

外国為替業務につきましては、当中間期中の取扱高は前年中間期に

比べ37百万ドル減少し4億75百万ドルとなりました。

損益状況につきましては、貸出金利は増加しましたが有価証券利息配当金等が減少したことにより資金収益が減少したことや、役員取引等収益が減少したこと等により、経常収益は、前年同期比2億35百万円減少し144億40百万円となりました。一方、預金金利の引上げ等による資金調達費用が増加したことや、世界的な金融不安から多額の国債等債券償却を計上したことから、経常費用は、前年同期比20億97百万円増加し133億66百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比23億33百万円減少し10億73百万円、中間純利益は前年同期比1億34百万円減少し14億15百万円となりました。

対処すべき課題

金融界におきましては、金融商品取引法の施行に伴いお客さまへの説明責任態勢の一層の整備強化が重要な課題となっております。

また、平成18年5月の会社法施行に伴い、ディスクロージャーの信頼性を確保するため、開示企業における内部統制を充実し、経営者に有価証券報告書の開示が適切である旨の宣誓が義務付けられるとともに、財務報告に係る内部統制の有効性を評価した内部統制報告書の作成が本年4月以降義務付けられるなど、利用者や投資家保護の各種施策が進められております。

一方、昨今の世界的金融不安から、各種リスクが顕在化してきており、バーゼルⅡで求められている「自己管理型のリスク管理」の一層の充実が重要性を増しております。

地域密着型金融の機能強化につきましても、当行は引き続き事業再生・中小企業金融の円滑化、経営力の強化、地域のお客さまの利便性向上への取組みを一層強化し推進してまいります。

「コンプライアンス態勢の充実と強化」につきましては、コンプライアンスプログラムを策定し、それに基づき当行グループ挙げて実施するなど、当行の最重要課題としてコンプライアンス重視の行動を全役職員に定着させてまいりました。今後も更なる定着に向けた取組みを強化してまいります。なかでも、個人情報保護がコンプライアンスにおける主要課題のひとつであるとの認識の下、一層の管理態勢強化を図ってまいります。

地域の皆さまに対しましては、これらの取組状況をディスクロージャー誌、マスコミ、ホームページ等を活用して適時適切に開示してまいります。

当行は、おかげさまで平成21年2月には普通銀行転換20周年の節目を迎えますが、これを機に新たなステージ（Next Stage）に向けて、飛躍し、挑戦してまいります。



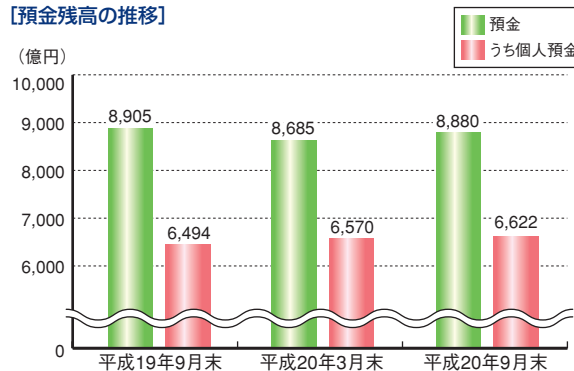
業績ハイライト（単体）

預金残高について

より一層地域に密着した営業活動を展開し、お客さまへのサービス向上を旨として営業基盤の拡充に努めました結果、平成20年9月末残高は半期中に195億円増加し8,880億円となりました。

同様に個人預金は半期中に52億円増加し6,622億円となりました。

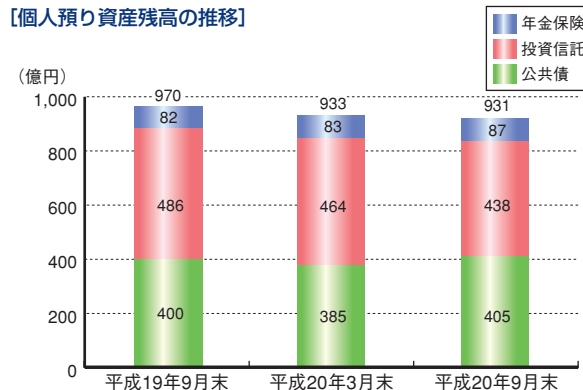
【預金残高の推移】



個人預り資産の推移

超低金利が長期化する中、お客さまの多様化する資産運用ニーズにお応えするため、年金保険、投資信託、公共債等の商品の充実を図っております。窓口販売を積極的に推進して預り資産の増強を図りました結果、平成20年9月末残高は931億円となりました。

【個人預り資産残高の推移】

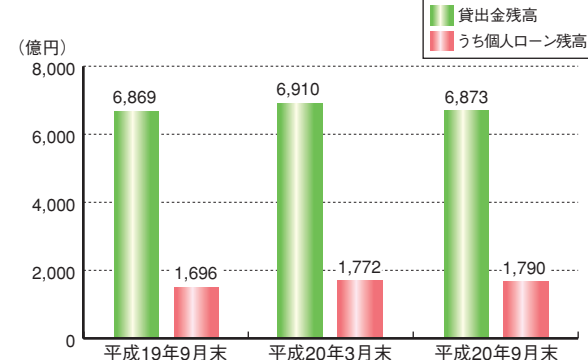


貸出金残高について

貸出金につきましては、個人向け住宅資金、地方公共団体ならびに地元中堅・中小企業を中心とした資金需要に積極的にお応えしてまいりましたが、平成20年9月末残高は半期中に37億円減少し6,873億円となりました。

また、個人ローンは住宅資金などの資金需要に積極的にお応えしました結果、平成20年9月末残高は半期中に18億円増加し1,790億円となりました。

【貸出金残高の推移】



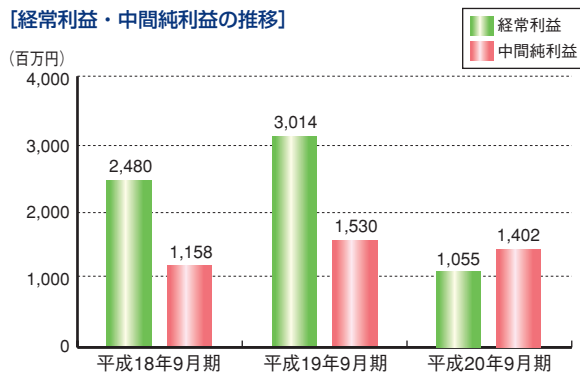


業績ハイライト（単体）

経常利益・中間純利益

貸出金利は増加しましたが、有価証券利息配当金等が減少したことにより資金収益が減少したことや、役務取引等収益が減少したこと等により、経常収益は、前年同期比1億3百万円減少し119億33百万円となりました。一方、預金金利の引上げ等による資金調達費用が増加したことや、世界的な金融不安から多額の国債等債券償却を計上したことから、経常費用は、前年同期比18億55百万円増加し108億77百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比19億59百万円減少し10億55百万円、中間純利益は前年同期比1億28百万円減少し14億2百万円となりました。

【経常利益・中間純利益の推移】



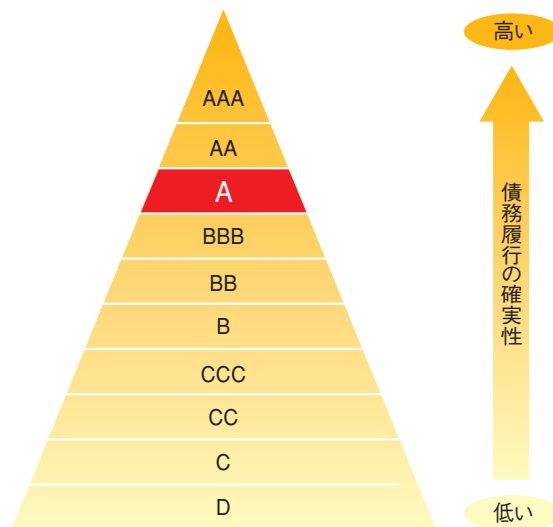
格付けについて

格付け機関より高い評価を得ています

当行は、株式会社日本格付研究所より、長期優先債務に対する格付「A（シングルAフラット）」を取得しておりましたが、平成20年2月の見直しにおいても同格付けを維持しております。今回の格付けの措置は、当行の堅実経営と透明性が適正に評価されたものと考えています。今後もさらに財務体質の健全性や営業力を強化し、皆さまの信頼にお応えしてまいります。

格付け

企業などが発行する債券（社債等）や銀行預金の元金・利息支払いの安全度を、第三者の格付け機関が判断し、記号で示したものです。企業の安全度を客観的に評価したものとして、重要な指標となっています。

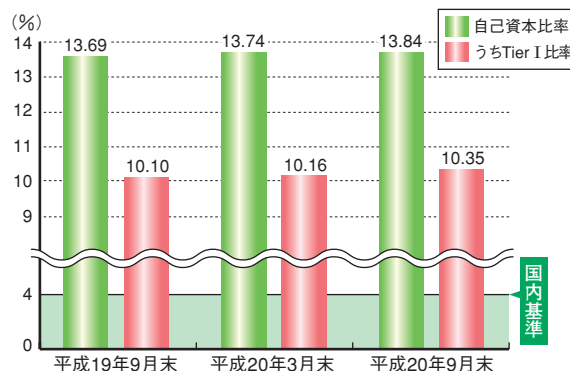


自己資本比率について

自己資本比率は健全基準を大幅にクリアする13.84%

当行の自己資本比率は13.84%と国内基準で求められている4%を大幅に上回っています。また、基本的項目(本来の自己資本)で算出したTier I 比率でも10.35%と国内基準の2倍以上の高い水準で推移しています。さらに子会社5社を含めた連結自己資本比率は14.33%と一層安定した水準を維持しております。当行はお客さまからの多様なニーズにお応えするため、今後も引き続き良質な資産の積み上げによる自己資本の充実に努めてまいります。

【自己資本比率の推移（単体）】



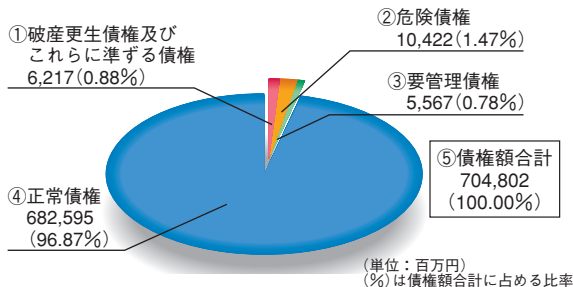
金融再生法開示債権

資産内容の一層の健全化に努めています

当行では、資産の健全性をより促進するために毎期厳格な自己査定を行い、適切な償却・引当を行うことに加え、お取引先に対する経営支援を強化し、債権内容の良化に努めています。

一定額以上の大口債務者について個社別に経営改善計画等に基づく今後の業績予想等により、将来のキャッシュフローを見積もり、引当金を計上するキャッシュフロー見積法を採用しております。

【金融再生法に基づく開示債権（平成20年9月末）】



●金融再生法に基づく開示債権 (単位：百万円)

	平成19年9月末	平成20年3月末	平成20年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,450	6,055	6,217
危険債権	8,213	9,570	10,422
要管理債権	5,465	4,969	5,567
小計 (A)	20,130	20,594	22,207
正常債権	685,687	688,351	682,595
債権額合計 (B)	705,817	708,945	704,802
小計の債権額に占める割合 (A)/(B)	2.85%	2.90%	3.15%
保全額 (C)	18,030	17,626	18,203
貸倒引当金	6,493	6,434	6,822
担保・保証等	11,537	11,192	11,380
保全率 (C)/(A)	89.57%	85.58%	81.96%

地域密着型金融推進の取組み方針

取組み方針

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

- ① 事業再生支援の強化
 - ・ 事業再生取組みの推進
- ② 創業・新事業の支援の強化
 - ・ 外部機関等の連携強化と外部機関を利用した取組み
- ③ 経営改善支援の強化
 - ・ 経営改善支援取組みの推進
- ④ 成長期・安定期、事業承継支援の強化
 - ・ M&A 業務の強化と拡大
 - ・ 事業承継支援の強化

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の活用

- ① 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進
 - ・ 目利き能力の向上
 - ・ 定量的な財務情報の質の向上等に向けた取組み
 - ・ 資金化しづらい資産を活用した資金供給への取組み
- ② 中小企業に適した資金供給手法の活用
 - ・ コベナンツ等を活用した金融の取組み
 - ・ スコアリングモデル等の活用

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- ① 地域の面的再生への取組み
 - ・ 地域経済全体を展望した地域ビジョン策定への支援
 - ・ ビジネスマッチング機能の強化と拡大
 - ・ コンサルティング業務の強化と拡大
- ② 地域活性化につながる多様なサービスの提供
 - ・ 地域を担う若い世代や高齢者への金融知識の普及
 - ・ 地域社会への貢献と地域社会への還元に向けた取組み

平成20年度取組み事例

経営個別相談会の実施

資金繰りや売上増に向けた取組み、後継者不足に伴う事業承継など、経営者が直面するさまざまな問題に助言

開催日	相談会場
平成20年9月25日	ニューセンター支店
平成20年9月26日	富山南センター支店
平成20年10月15日	魚津支店
平成20年10月24日	本店営業部
平成20年11月17日	高岡支店
平成20年11月21日	砺波支店
平成20年12月11日(予定)	富山南センター支店

担保・保証に過度に依存しない融資の推進

ファーストサポートシリーズ

- ・ 商工会議所メンバー融資
- ・ 商工会メンバー融資
- ・ 法人会メンバー融資
- ・ 災害サポート
- ・ 会計参与制度及び会計監査人制度導入支援融資
- ・ グリーンサポート

上記ファーストサポートシリーズ9月末件数及び残高

44件	463百万円
-----	--------

地域活性化の取組み

平成20年11月6日、富山大学と共同で、地域経済の活性化を目指す企業の育成を目的として、シンポジウム『地域再生塾テイクオフ育て!! 高度差4000マイスター』を開催いたしました。

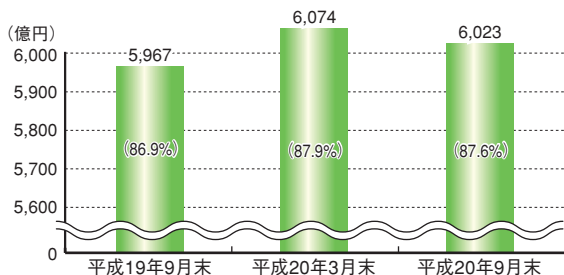


地域への貢献

富山県内向け貸出金の推移

当行は、地域経済の発展とともに歩む金融機関を目指し、地元富山県内における幅広い資金ニーズに積極的にお応えしております。平成20年9月末の富山県内向け貸出金残高は6,023億円、当行の貸出金全体に占める比率は87.6%となりました。今後も、地域経済の発展を支援してまいります。

〔富山県内向け貸出金の推移〕
(グラフ内%は貸出金全体に占める比率)



公益信託「富山ファーストバンク社会福祉基金」の活動

普銀転換10周年事業として設立された公益信託富山ファーストバンク社会福祉基金では、平成12年の設立以来、住民参加型の社会福祉事業やボランティア活動等に助成しております。平成20年度までの助成金額合計は99団体、27,690千円となりました。

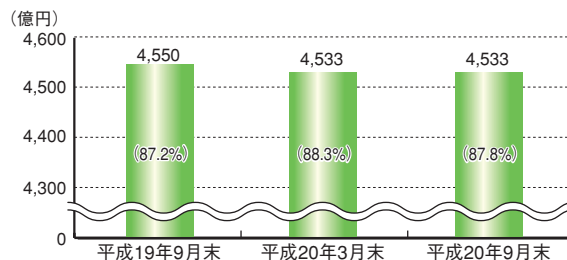
これからも多数の皆さまのご応募をお待ちしております。

	平成18年度	平成19年度	平成20年度
助成先数	11団体	13	11
助成金額	3,450千円	3,600	3,500

富山県内中小企業等向け貸出金の推移

平成20年9月末の中小企業等に対する貸出金のうち、地元富山県内の中小企業等への貸出金残高は4,533億円、中小企業等貸出金全体に占める比率は87.8%となりました。今後も地域金融機関として地域経済の発展とともに歩んでまいります。

〔富山県内中小企業等向け貸出金の推移〕
(グラフ内%は中小企業等向け貸出金全体に占める比率)



財団法人 富山第一銀行奨学財団による支援

(財)富山第一銀行奨学財団では、学術研究活動支援を目的として、各教育機関へ助成活動を行っております。

平成20年度は富山県内の大学3校をはじめ、短大、高等専門学校等の30研究機関に総額13,220千円の助成を行いました。また、昭和34年の財団設立以来行っている学生への奨学金の給貸与は、平成20年度の2名を加え総数311名となりました。

		平成18年度	平成19年度	平成20年度
助成部門	助成先数	25機関	27	30
	助成金額	15,220千円	13,220	13,220
	奨学金	5,952千円	5,238	4,874
	金額計	21,172千円	18,458	18,094

トピックス

研究成果発表会

平成20年6月6日、富山第一銀行奨学財団では、富山国際会議場において平成19年度に研究助成を受けられた先生方の「研究成果発表会」を開催いたしました。

当発表会は先生方の研究内容や成果を一般・企業等の皆さまにご紹介するために企画したもので2回目の開催となります。

今後も、産学交流の場として学校教育や大学の研究を支援してまいります。



「女性が輝く元気企業とやま賞」を受賞

平成20年6月28日、女性の登用や能力の向上など働く女性の活躍を推進する優れた取組みを行う企業として、富山県より「平成20年度女性が輝く元気企業とやま賞」を受賞しました。

受賞理由は、女性の人材育成を積極的に行い、様々な業務において能力発揮を推進するなど、女性の登用や能力の向上、職域の拡大について優れた取組みを行っていることが評価されたものです。



「女性が輝く元気企業とやま賞」

富山まつりへの参加

当行は、地域社会の一員として、地域のイベントへ積極的に参加しております。

平成20年8月2日、「第48回富山まつり」の「越中おわら踊り」街流しが行われ、当行から125名の踊り手が参加しました。

平成21年2月に普銀転換20周年を迎えるため、今年は浴衣を新調し、初披露いたしました。



富山まつり

FITネット商談会

平成20年11月11日、石川県産業展示館4号館において、当行、北國銀行、福井銀行の3行共同主催の「第4回FITネット商談会～FIT BIZ 2008～」を開催いたしました。

本商談会では物産展スタイルとは異なり“商談”を重視しました。地元企業同士のビジネスマッチングの創出に加え、北陸地区及び全国の大手企業等が「仕入れ専門企業」として参加し、お客さまのビジネスマッチングの機会増加を創出いたしました。



小学生図画コンクールの開催

昭和38年以来、将来を担うこどもたちの健全な成長と一枚の図画を通して家族の絆を強めていただくことを目的に、毎年「小学生図画コンクール」を開催しております。(社)富山県教育会、(株)北日本新聞社、北日本放送(株)、(財)富山第一銀行奨学財団の協賛を得て、46回を数えました。次回第47回は平成20年12月より作品募集を開始し、平成21年2月に審査結果発表、3月に表彰式を予定しています。



図画コンクール表彰式

資金運用ブラザセミナー

経済や外国為替、くらしの税金、投資信託、外債、老後のお金、年金、退職金の運用などのテーマを用意しております。お知りになりたいこと、お聞きになりたいことをわかりやすくお話しします。お気軽にお越しください。



資産運用ブラザセミナーの様子

開催実績

回次	開催日	テーマ
29	平成20年4月17日	内外の経済動向と市場環境
30	平成20年5月23日	国内外のマーケット状況について
31	平成20年6月19日	冬まで咲き続ける花の寄せ植え

今後の開催予定等は当行ホームページに掲載しております。

本人確認について

麻薬等の不正取引をはじめとする組織的な犯罪から得た資金の洗浄（「マネー・ローンダリング」といいます。）及びテロ資金供与の防止を行うことが、国際的に重要な課題となっております。

日本においても「犯罪収益移転防止法」により、お取引の際にはお客さまの本人確認を行うため、所定の公的証明が必要となりますのでご了承ください。

◎詳しくは窓口へお問合せください。

「振り込め詐欺」にご注意ください

振り込め詐欺が頻発しています。不審な請求があった場合は、ご家族や警察に相談して事実関係を確認した上で対処してください。

身に覚えのない返済請求などがあった場合も安易に振込等を行わないようご注意ください。不安な方は、最寄りの警察や消費生活センターなどにご相談ください。

「振り込め詐欺被害者救済法」に伴う相談窓口の設置について

平成20年6月21日施行の「振り込め詐欺被害者救済法」は、被害者救済の観点から、振り込め詐欺等の犯罪行為により、金融機関の犯罪利益口座に振り込まれ滞留している犯罪被害資金を、被害に遭った方に分配することを目的としております。

被害者の皆さまからのお申出および資金の返還手続きの具体的な手続きに関する相談等につきましては、下記の相談窓口へご連絡くださいますようお願いいたします。

～相談窓口～ 富山第一銀行 営業企画部

【電話番号】 076-424-1245

【受付時間】 月曜日～金曜日 9:00～17:00（銀行休業日を除く）

ATMご利用に関するお知らせ

当行のATMでは暗証番号の変更が可能です。

今後もお客さまに安心してお取引していただくため、第三者から推測され易い暗証番号をご使用の場合は、暗証番号を変更してくださるようお願いいたします。

偽造・盗難キャッシュカード被害に対する補償について

当行では、「偽造カード等及び盗難カード等を用いて行われる不正な機械式預貯金払戻し等からの預貯金者の保護等に関する法律」の施行に伴い、偽造・盗難キャッシュカード被害に対する補償を行っております。

また、銀行界の自主的な取組みとして、盗難通帳やインターネット・バンキングによる不正な払戻しについても、補償対象としております。

◎詳しくは窓口へお問合せください。

富山第一銀行ヘルプデスク

盗難・紛失等のトラブルはここにお電話を！
フリーダイヤル 0120-552495

TEL 076-433-7717

24時間
対応！

第98期 中間連結貸借対照表

(平成20年9月30日現在)

(単位：百万円)

科目	金額
資産の部	
現金預け金	13,151
コールローン及び買入手形	20,000
買入金銭債権	915
商品有価証券	297
金銭の信託	1,500
有価証券	249,768
貸出金	673,943
外国為替	759
リース債権及びリース投資資産	9,045
その他資産	12,265
有形固定資産	9,313
無形固定資産	139
繰延税金資産	6,177
支払承諾見返	6,131
貸倒引当金	△9,475
資産の部合計	993,935
負債の部	
預金	887,835
譲渡性預金	5,150
借入金	18,091
外国為替	4
その他負債	7,227
役員賞与引当金	12
退職給付引当金	3,357
役員退職慰労引当金	460
睡眠預金払戻損失引当金	102
偶発損失引当金	24
再評価に係る繰延税金負債	1,417
支払承諾	6,131
負債の部合計	929,815
純資産の部	
資本金	8,000
資本剰余金	5,433
利益剰余金	45,505
自己株式	△220
株主資本合計	58,718
その他有価証券評価差額金	△497
土地再評価差額金	1,675
評価・換算差額等合計	1,177
少数株主持分	4,224
純資産の部合計	64,119
負債及び純資産の部合計	993,935

第98期 中間連結損益計算書

(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで) (単位：百万円)

科目	金額
経常収益	14,440
資金運用収益	9,610
（うち貸出金利息）	(6,388)
（うち有価証券利息配当金）	(3,184)
役員取引等収益	1,000
その他業務収益	3,199
その他経常収益	630
経常費用	13,366
資金調達費用	1,940
（うち預金利息）	(1,723)
役員取引等費用	489
その他業務費用	3,647
営業経費	5,933
その他経常費用	1,355
経常利益	1,073
特別利益	337
特別損失	38
税金等調整前中間純利益	1,373
法人税、住民税及び事業税	621
法人税等調整額	△664
少数株主利益	0
中間純利益	1,415

第98期 中間連結株主資本等変動計算書

(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで) (単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成20年3月31日残高	8,000	5,433	44,124	△206	57,350
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△226		△226
中間純利益			1,415		1,415
自己株式の取得				△20	△20
自己株式の処分				7	7
土地再評価差額金の取崩			192		192
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計	-	-	1,380	△13	1,367
平成20年9月30日残高	8,000	5,433	45,505	△220	58,718

	評価・換算差額等					少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	評価・換算差額等合計		
平成20年3月31日残高	4,094	0	1,867	5,961	4,301	67,613	
中間連結会計期間中の変動額							
剰余金の配当						△226	
中間純利益						1,415	
自己株式の取得						△20	
自己株式の処分						7	
土地再評価差額金の取崩						192	
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△4,591	△0	△192	△4,784	△77	△4,861	
中間連結会計期間中の変動額合計	△4,591	△0	△192	△4,784	△77	△3,494	
平成20年9月30日残高	△497	-	1,675	1,177	4,224	64,119	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第98期 中間貸借対照表

(平成20年9月30日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
現金預け金	13,119	預金	888,078
コールローン	20,000	譲渡性預金	5,150
買入金銭債権	915	借入金	15,000
商品有価証券	297	外国為替	4
金銭の信託	1,500	その他負債	5,817
有価証券	240,569	未払法人税等	431
貸出金	687,343	リース債務	181
外国為替	759	その他の負債	5,203
その他資産	8,113	役員賞与引当金	12
有形固定資産	9,159	退職給付引当金	3,345
無形固定資産	117	役員退職慰労引当金	460
繰延税金資産	6,209	睡眠預金払戻損失引当金	102
支払承諾見返	6,131	偶発損失引当金	24
貸倒引当金	△9,044	再評価に係る繰延税金負債	1,417
		支払承諾	6,131
		負債の部合計	925,545
		純資産の部	
		資本金	8,000
		資本剰余金	5,430
		資本準備金	5,430
		利益剰余金	45,297
		利益準備金	2,217
		その他利益剰余金	43,080
		別途積立金	38,860
		繰越利益剰余金	4,220
		自己株式	△220
		株主資本合計	58,508
		その他有価証券評価差額金	△536
		土地再評価差額金	1,675
		評価・換算差額等合計	1,139
		純資産の部合計	59,647
資産の部合計	985,192	負債及び純資産の部合計	985,192

第98期 中間損益計算書

(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで) (単位：百万円)

科目	金額
経常収益	11,933
資金運用収益	9,546
(うち貸出金利息)	(6,457)
(うち有価証券利息配当金)	(3,050)
役員取引等収益	995
その他業務収益	788
その他経常収益	602
経常費用	10,877
資金調達費用	1,920
(うち預金利息)	(1,723)
役員取引等費用	503
その他業務費用	1,435
営業経費	5,791
その他経常費用	1,226
経常利益	1,055
特別利益	336
特別損失	48
税引前中間純利益	1,344
法人税、住民税及び事業税	532
法人税等調整額	△591
中間純利益	1,402

第98期 中間株主資本等変動計算書

(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株主資本							評価・換算差額等					純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計								
平成20年3月31日残高	8,000	5,430	5,430	2,171	36,360	5,398	43,930	△206	57,154	4,051	0	1,867	5,918	63,072
中間会計期間中の変動額														
利益準備金の積立				45		△45								
別途積立金の積立					2,500	△2,500								
剰余金の配当						△226	△226		△226					△226
中間純利益						1,402	1,402		1,402					1,402
自己株式の取得								△20	△20					△20
自己株式の処分								7	7					7
土地再評価差額金の取崩						192	192		192					192
株主資本以外の変動額(純額)										△4,587	△0	△192	△4,779	△4,779
中間会計期間中の変動額合計				45	2,500	△1,178	1,367	△13	1,354	△4,587	△0	△192	△4,779	△3,425
平成20年9月30日残高	8,000	5,430	5,430	2,217	38,860	4,220	45,297	△220	58,508	△536		1,675	1,139	59,647

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

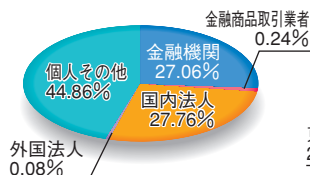
株式のご案内

役員 (平成20年9月30日)

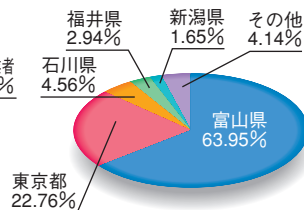
1. 株式の状況 (平成20年9月30日現在)

- | | |
|----------------|--------------|
| (1) 発行する株式の総数 | 180,000,000株 |
| (2) 発行済株式の総数 | 60,809,700株 |
| (3) 当期中の名義書換件数 | 272件 |
| (4) 当期中の名義書換株数 | 702,250株 |
| (5) 株主数 | 5,705名 |

【所有者別株式数】



【地域別株式数】



2. 決算日

毎年3月31日

3. 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

4. 配当金受領株主確定日

- (1) 利益配当金 毎年3月31日
- (2) 中間配当金 毎年9月30日

なお、配当金のお受け取りには、お近くの当行本支店の預金口座へ振込のご指定をいただきますと、お受け取りが早くてまちがいもなく便利です。

5. 基準日

定時株主総会については3月31日といたします。
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

6. 公告掲載新聞名

富山市において発行する北日本新聞

7. 株式取扱手数料

- | | |
|------------|----------------------------|
| (1) 株式名義書換 | 無料 |
| (2) 新券交付 | 株券1枚につき200円 |
| (3) 株券喪失登録 | 1件につき3,000円
株券1枚につき360円 |

8. 株主名簿管理人・事務取扱場所・取次所

- (1) 株主名簿管理人
(〒100-0005) 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- (2) 同事務取扱場所
(〒100-0005) 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- (3) 同 連 絡 先 (郵便物送付先及び電話照会先)
(〒137-8081) 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
- (4) 同 取 次 所
三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

取締役

取締役頭取	金 岡 純 二
常務取締役	福 原 祥 二
常務取締役	武 隈 光 男
常務取締役	岡 本 諦 観
常務取締役	橋 本 一 次
取締役	稲 垣 義 雄
取締役	藤 岡 正 紀
取締役	南 茂 敬
取締役	本 多 正 文
取締役	浅 井 澄 夫
取締役	浅 野 博 文

監査役

常勤監査役	平 井 彦次郎
常勤監査役	津 根 憲 正
監査役	梅 沢 直 正
監査役	金 岡 克 己

執行役員

執行役員 藤 澤 繁 幸

連結子会社の状況 (平成20年9月30日現在)

会社名/本店所在地	業務内容	資本金	設立年月日
富山ファースト・ビジネス(株) 富山市奥田本町6番35号(富山ファイナンスビル内)	現金などの精査・整理 労働者派遣事業等	百万円 10	昭和63年2月13日
富山ファースト・リース(株) 富山市掛尾町626番地(ファーストバンク・グリーンビル5F)	リース業務等	30	昭和59年12月1日
富山ファースト・ディーシー(株) 富山市掛尾町626番地(ファーストバンク・グリーンビル6F)	クレジットカード 信用保証業務等	20	昭和62年3月18日
富山ファースト機販(株) 富山市掛尾町626番地(ファーストバンク・グリーンビル5F)	リース業務等	10	平成元年11月28日
(株)富山ファイナンス 富山市新桜町2番地24	信用保証業務等	10	昭和29年10月5日

ファースト・バンク店舗のご案内 (平成20年10月31日現在)

富山県内 (56カ店)

★本店営業部	富山市総曲輪二丁目2番8号	(076) 424-1211
本店営業部総曲輪出張所	同 総曲輪一丁目7番15号	(076) 442-8012
★ニューセンター支店	同 牛島新町5番5号	(076) 444-8111
★富山南センター支店	同 掛尾町626番地 ファーストバンク グリーンビル2F	(076) 424-1470
グリーンビル・ ローンセンター支店	同 掛尾町626番地 ファーストバンク グリーンビル1F	(076) 422-6100
●富山駅前支店	同 新富町一丁目4番7号	(076) 441-4466
●堤町支店	同 堤町通り二丁目2番15号	(076) 423-7691
●石金支店	同 石金三丁目1番1号	(076) 424-1786
●五福支店	同 五福1916番地	(076) 431-8086
●小泉支店	同 西中野本町1番10号	(076) 423-8381
●下新支店	同 千代田町9番14号	(076) 432-3651
●東町支店	同 東町一丁目5番1号	(076) 421-2311
岩瀬支店	同 東岩瀬町295番地	(076) 437-7124
水橋支店	同 水橋町25番地の4	(076) 478-2141
堀支店	同 下堀54番地	(076) 423-2230
問屋町支店	同 問屋町二丁目11番38号	(076) 451-1177
荏原支店	同 向新庄200番27	(076) 423-8540
月岡支店	同 開発201番地	(076) 429-5511
根塚町支店	同 新根塚町一丁目5番25号	(076) 491-2233
針原支店	同 金泉寺247番地	(076) 451-2111
呉羽支店	同 呉羽町7162番地の5	(076) 436-1122
●山室支店	同 山室187番地の9	(076) 492-1710
北の森支店	同 森三丁目2番11号	(076) 437-5000
鷺坂支店	同 婦中町分田88番地の4	(076) 422-1170
●婦中支店	同 婦中町速星818番地	(076) 466-2121
●八尾支店	同 八尾町東町2231番地	(076) 454-3141
大沢野支店	同 上大久保1899番地	(076) 467-2336
上滝支店	同 上滝288番地	(076) 483-1311
立山支店	中新川郡立山町五百石16番地の1	(076) 463-1235
上市支店	同 上市町三日市47番地の15	(076) 473-1230
●滑川支店	滑川市下小泉町75番地の4	(076) 475-3101
★魚津支店	魚津市中央通り一丁目7番9号	(0765) 24-1234
魚津駅前支店	同 上村木一丁目1番25号	(0765) 24-4433
●黒部支店	黒部市牧野83番地の1	(0765) 52-1230
●宇奈月支店	同 宇奈月温泉243番地	(0765) 62-1019
入善支店	下新川郡入善町入膳5430番地	(0765) 72-1188

泊支店	下新川郡朝日町平柳688番地	(0765) 82-1155
★高岡支店	高岡市丸の内1番12号	(0766) 21-3130
★イオンFB支店	同 下伏間江383番地	(0766) 27-1231
●高岡中央支店	同 木舟町80番地1	(0766) 22-5678
●昭和町支店	同 昭和町三丁目3番20号	(0766) 23-7337
清水支店	同 清水町二丁目3番24号	(0766) 24-2526
中川支店	同 東中川町1番34号	(0766) 24-6363
大野支店	同 大野158番地の1	(0766) 23-2353
福岡支店	同 福岡町下糞385番地	(0766) 64-5800
太閤山支店	射水市中太閤山一丁目1番地6	(0766) 56-3688
大門支店	同 大門104番地の3	(0766) 52-5507
●新湊支店	同 中新湊13番5号	(0766) 84-4124
氷見支店	氷見市丸の内10番24号	(0766) 74-1600
氷見南支店	同 柳田2081番地の4	(0766) 91-1200
●砺波支店	砺波市本町2番27号	(0763) 32-3363
●福野支店	南砺市福野1320番地1	(0763) 22-2151
城端支店	同 城端158番地1	(0763) 62-1204
井波支店	同 山見1739番地17	(0763) 82-1525
福光支店	同 福光7367番地	(0763) 52-1211
●石動支店	小矢部市本町2番4号	(0766) 67-0581

富山県外 (10カ店)

★金沢支店	金沢市尾山町1番8号	(076) 221-6131
泉支店	同 泉二丁目6番7号	(076) 242-1881
東大通支店	同 元町二丁目15番15号	(076) 251-5911
糸魚川支店	糸魚川市本町9番9号	(025) 552-1711
●直江津支店	上越市五智一丁目1番27号	(025) 543-3771
●長岡支店	長岡市城内町二丁目2番地1	(0258) 33-4810
●神岡支店	飛騨市神岡町船津1201番地の3	(0578) 82-1031
●高山支店	高山市本町三丁目58番地	(0577) 32-2820
★東京支店	東京都千代田区神田岩本町2番地	(03) 3256-6311
★大阪支店	大阪市西区靉本町一丁目9番15号	(06) 6443-4651

★印…外国為替取扱店

●印…外貨両替取扱店

店舗外キャッシュサービスコーナーのご案内 (62カ所)(平成20年10月31日現在)

富山市

- 富山第一銀行総合事務センター
- アーバンプレイス
- 富山赤十字病院
- ★ J R富山駅
- ★ マリエトやま
- ★ 高志会館
- 富山県庁
- 富山市役所
- ★ ショッピングシティアピア
- 富山市民病院
- ★ 越州村
- ★ アビタ富山店
- ★ 本郷町
- ★ グリーンモール山室
- ★ 大阪屋北新町店
- 富山県立中央病院
- ★ アビタ富山東店
- 富山機械工業センター
- 富山県高志リハビリテーション病院
- 済生会富山病院
- ★ 北の森ショッピングタウン
- ★ 水橋ミュージズ

- ★ サンショウ石坂店
- 富山企業団地
- 富山大学(学生会館内)
- 富山大学附属病院
- ポートラムスクエア
- ★ ファボーレ
- 婦中铁工業団地
- ★ 笹倉
- ★ J R八尾駅前
- ★ グリーンバレー大沢野
- 富山国際大学

立山町

- ★ 立山ナビオ前

滑川市

- ★ エール滑川
- ★ バスタ前
- ★ ブラント3滑川店

魚津市

- ★ アップルヒル
- ★ アビタ魚津店

黒部市

- ★ チューリップ黒部店前
- ★ メルシー黒部

- ★ アビタ黒部店

朝日町

- ★ 荒川

入善町

- ★ 入善コスモ21

高岡市

- ★ J R高岡駅
- ★ 高岡サティ
- ★ ジャスコ高岡店
- ★ イオン高岡

射水市

- ★ アイシン軽金属
- ★ 太閤山バスコ
- ★ アル・プラザ小杉
- ★ イータウン
- 三精工業前
- ★ 西新湊

氷見市

- ★ 氷見ブラファ

砺波市

- ★ アビタ砺波店
- ★ ジャスコ砺波店
- ★ サンコー砺波中央店

南砺市

- ★ 福野ア・ミュー
- 南砺中央病院

小矢部市

- ★ ユニー小矢部店

飛騨市

- ★ ハロー神岡店

○…土曜日稼働店

○…土曜日・日曜日稼働店

★…祝日稼働店

その他、北國銀行、福井銀行のFITネットATMでの入出金が無料でご利用できます。

住宅ローン相談所のご案内

ローン専用フリーダイヤル 0120-161665

■グリーンビル・ローンセンター支店

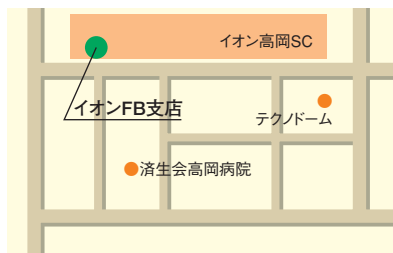
TEL(076)422-6100



平日 9時～19時
土・日・祝日 10時～17時

■イオンFB支店

TEL(0766)27-1231



平日 9時～20時
土・日・祝日 10時～17時

■魚津駅前支店

TEL(0765)24-4433



平日 9時～17時
土・日・祝日 10時～16時